

対象年度		令和 7年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート									
事務事業名		山川不動尊あやめ園整備事業						予算事業名		山川不動尊あやめ園整備事業費			
予 算 科 目	会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令	都市計画法 都市公園法				
			08	03	05	2101	経常経費						
総合計画体系	住みたい・住み続けたい 安全・快適な都市を目指そう							事業の区分	主要事業				
	コンパクトで魅力あるまちづくり								重点事業				
	公園・緑地の整備・充実							担当課係等	都市計画課				
								住宅公園係					
事業期間		継続 (令和 2年度～令和 8年度)											
【めざす姿（意図・どのような状態になるのか）】							【事業開始のきっかけや他市の状況など】						
豊かな自然資源とふれあえる公園を整備し、自然環境の保全や希少生物の保護をすることで、希少生物の観察や繁殖等の機会を通した子どもたちの教育環境の充実を図るとともに、地域の人々が育て守っていきけるような近隣公園を目指していく。							姉妹都市である山形県長井市より寄付を受け、休耕田に定植させたのが「あやめ園」の始まりだが、長らく整備が進まず、令和2年度に都市計画課に整備が移管されたことを受け再度計画の見直しを行った。						
【手段（事業内容・どのようなことを行うのか）】							【対象（だれに対して・何に対して行うのか）】						
R2年度 山川不動尊近隣公園基本設計業務 R3年度 山川不動尊あやめ園整備検討委員会設置 山川不動尊近隣公園整備計画（都市公園事業）策定 R4年度 山川不動尊近隣公園整備実施設計 R5年度～7年度 山川不動尊近隣公園整備工事 R8年度 効果促進事業							山川不動尊地区の公園整備 子供たちの教育環境の充実						
							【事業をとりまく環境の変化】 長年整備が進まなかった事業であるとともに、あやめ園の管理団体の方々も高齢化が進むなか、子どもたちの教育環境の充実や、高齢者の健康増進を図ることができる公園を整備する必要性が高まった。						
【令和 7年度 事業内容】				【令和 8年度 事業内容】				【令和 9年度 事業内容】					
山川不動尊地区近隣公園整備工事				効果促進事業：希少生物の放流等									
■事業費													
				R05年度		R06年度							
財源内訳	国	庫	支	出	金	19,600	92,986						
	県		支	出	金	0	0						
	地		方		債	17,600	83,600						
	そ		の		他	0	0						
	一		般	財	源	16,797	9,387						
歳入計（千円）				53,997		185,973							
歳出内訳	節（番号＋名称）				金額（千円）	金額（千円）							
	14 工事請負費				53,997	185,973							
歳出計（千円）（A）				53,997		185,973							
伸び率（％）						244.41							
備考	総合計画65ページ 予算書158、217ページ												

令和 5年度行政評価シート

■指標

種類	指 標 名	単 位		R05年度	R06年度	R07年度
活動 指標	山川不動尊近隣公園整備工事	箇所	目標	1.00	1.00	1.00
			実績	1.00	0.00	0.00
			目標	1.00	1.00	1.00
			実績	0.00	0.00	0.00
成果 指標	整備進捗率	%	目標	19.00	49.50	96.10
			実績	15.50	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	結城市南部の整備拠点として、市総合計画や都市計画マスタープラン上の位置付けがある。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	市で設置及び管理する都市公園として進めることは妥当と考える。
	手段の妥当性	A 妥当である	国の定める交社会資本整備総合整備計画に沿う事業として計画している。
効率性	コストの効率性・人員効率	A 改善の余地はない	国の交付金や市債などの計画を立て活用している。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	住民誰もが利用できる都市施設である。
有効性	成果向上の余地	A 上がっている	長年の地元要望が実現化することとなり、早期の整備が期待されている。
進捗度	事業の進捗	A 順調である	「豊かな自然資源とふれあえる公園整備」のテーマに沿った都市公園事業として、年次計画により進めている。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
整備を順調に進めるには国交付金の活用が必要である。整備後の維持管理は、地元住民を中心とした公園愛護団体の協力が必要である。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
公園周辺の史跡等と連携した利活用に努める。			

■方向性

1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ■拡充（人・モノ・カネ等の拡充） □改善改革しながら継続 □現状のまま継続（改善・改革なし） □統合・新規事業への展開 □縮小 □休止 □廃止・終了 □予定どおりの要求 □一部改善の上要求 □今回は見送り □その他の処置	
方向性の具体的内容 交付金を活用し、令和7年度整備工事完了に向けて事業を実施していくとともに、「山川不動尊あやめ園整備計画検討委員会」、「山川不動尊あやめ園管理組合」及び地元の方々と管理体制についても協議を進めていく。	
2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） □拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ■改善改革しながら継続 □現状のまま継続（改善・改革なし） □統合・新規事業への展開 □縮小 □休止 □廃止・終了 □予定どおりの要求 □一部改善の上要求 □今回は見送り □その他の処置	
企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入） 財政状況と可能な限り調和を図りながら進める。	